

議会 ただよ



9月定例会

No **166** 号

2010年(平成22年)11月1日

幸せを実感できるまちへ

第4次総合振興計画を可決

決算のあらまし、討論

4 5

委員会の審査から

6

そこがききたい(一般質問)

9

あの質問はどうなった?

16

委員会テーマの動き

17

行政視察レポート

18



幸せを実感できるまちへ

平成21年度決算17件を認定

第4次総合振興計画を可決！

財政健全化指標は優良

平成22年
9月
定例会

9月1日～
9月24日

9月定例会は、9月1日に開会し、決算認定や第4次総合振興計画など34件を審査・可決し、9月24日に閉会しました。
一般質問では、13人の議員が質問に立ち、福祉、教育、環境問題など、市政の課題を取り上げて、活発な論戦を展開しました。

市長から提案された議案等は、次の33件です。

- ・平成21年度決算認定17件
- ・財政の健全化判断比率など報告4件
- ・条例4件
- ・第4次総合振興計画基本構想・基本計画施策体系など2件
- ・一般会計など補正予算6件

決算認定は、代表監査委員の監査報告を受け、その他の議案は詳細説明の後、6日に質疑を行い、常任委員会に付託されました。
第4次総合振興計画については、19人で構成する特別委員会を設置して、2日間をかけて

て審査いたしました。
↓第4次総合振興計画審査概要8P参照
常任委員会では、4日間にわたり詳細に審査し、最終日の24日に

委員長報告の後、討論・採決が行われました。
その結果、一般会計と国民健康保険及び後期高齢者医療特別会計の3件の決算認定は賛

成多数で、その他の議案等は全会一致で認定・可決しました。
↓討論5P参照
また、委員会提出議案として議会運営委員

一般会計補正予算の主な事業 ～補正額1億3577万円の中身は～

- ①議会重要文書デジタル化事業 995万円
県緊急雇用創出基金を活用して、市制施行後から昭和63年までの議会文書のデジタル化を図る委託料
- ②コンビニ交付導入支援事業 4568万円
コンビニにおいて住民票等の証明書を交付する事業を導入するためのシステム構築委託料
- ③けやき安全ステーション移設・設置事業 1786万円
氷川町の「けやき安全ステーション」を移転・新築するための工事請負費
- ④コミュニティバス停留所設置事業 330万円
路線見直しに伴う増車により、戸田公園駅西口交番裏へ停留所を移設・設置するための工事請負費
- ⑤小児救急医療体制運営事業 200万円
月曜から木曜に実施している夜間小児救急診療を10月から金曜も実施するための補助金
- ⑥救急医療情報キット事業 304万円
医療情報などを専用の容器に入れ、救急隊員がその情報などを知ることができる救急医療情報キット事業に係る委託料

単位：千円単位は切り捨て

平成21年度決算 監査報告

高浪代表監査委員

すべての会計で健全財政を堅持

引き続き効率的・効果的な行政体制を要望



一般会計・特別会計の歳入・歳出決算、決算書、決算事項別明細書など審査に付された書類は、地方自治法に準拠して作成され、計数は正確であり、予算執行も、その趣旨に従い、概ね適正かつ効率的に執行されたものと認められた。

一般会計の歳入は、前年度と比べて10・9%の増加。主に市債26億円、国庫支出金22億円の増加などが挙げられる。
歳出では、前年度比9・6%の増加。主に民生費35億円、総務費18億円の増加などが挙げられる。
特別会計15会計の歳入歳出差引額は約8億円、実質収

入は、前年度と比べて10・9%の増加。主に市債26億円、国庫支出金22億円の増加などが挙げられる。
歳出では、前年度比9・6%の増加。主に民生費35億円、総務費18億円の増加などが挙げられる。
特別会計15会計の歳入歳出差引額は約8億円、実質収

【決算認定】
一般会計及び特別会計決算は4ページをご覧ください。
◎水道事業会計決算
・収益的収入
25億6411万円
・収益的支出
22億9217万円
・資本的収入
6588万円
・資本的支出
9億8519万円
◎土地開発公社の定款変更：開発公社

の経理に、キャッシュ・フロー計算書を追加するものです。
◎訪問看護ステーション条例の改正：訪問看護利用料の支払いを一月分まとめて払うことを可能とするものです。
◎下水道条例の改正：排水設備検査手数料の廃止と、指定工事店の指定等に係る手数料規定の追加等を行うものです。
◎ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の改正：児童扶養手当法及び施行令の改正で、父子家庭が定義されたため、調整規定を改めるものです。
【一般会計補正予算】
◎歳入歳出
1億3577万円の追加です。主な歳出の内容は別表のとおりです。
【請願】
国の保育制度改革議論に関する請願は、継続審査となりました。

反対 日本共産党 花井 伸子 議員
財政力を生かし住民の負担軽減に

本市の決算における財政状況は県下1位で、実質収支比率は6・9と、通常以上の黒字幅を出しているにもかかわらず、保育園の待機児対策を行わず、待機者がさらにふえたことは、計画性が問われるものである。

市立保育園の保育士は、雇用形態が混在し、派遣保育士は、短期間で5人も入れ替わるなど、不安定で保育園に適さないと考える。税滞納者に目に余る収税の強化が行われ、窓口でのトラブルが増

平成21年度一般会計決算

今定例会では、決算認定及び補正予算に対して3人の議員が※討論を行いました。その概要は次のとおりです。

討論

賛成 平成会 伊東 秀浩 議員
実情に即した財政運営と認める

多くの納税者は、この経済状況の厳しい中で大変な思いで納税している。税は納期限内

議員の海外派遣については、全議員を対象とする自治体は例がなく、代表派遣、一部自己負担等に見直すことを求め、本決算に反対するものである。

えている。丁寧な相談に当たるとともに、徴税業務と賦課業務との連携を図り、賦課の段階で申請減免制度により軽減できるものは実施すべき、生活実態に即した適切な対応を求める。

賛成 平成22年度一般会計補正予算(第4号) フロンティア 馬場栄一郎 議員

海外派遣は、全議員を派遣するなどの決定は全くしていない。さらなる友好親善関係を築き発展させるためにも、議会における派遣は必要と考え、本認定に賛成する。

納付が原則で、公平性を確保するため滞納者の実情を把握し、実情に即して法に基づき適正な徴収業務を行っている」と理解する。

保育園の待機児対策では、入所円滑化、来年度に認可保育園2園予定など実施されつつあるが、解消に追いつかない状況があり、今後とも重点的に取り組むよう要望する。派遣保育士は産休等の代替者としての配置であり、円滑な運営には合理的な対応と考える。

証明書を交付業務全体の見直しを要望

総務費のコンビニ交付システム構築は、住民基本台帳カードを利用して、住民票写しなどをコンビニで取得できるサービスである。利用見込みは1ヵ月当たり500枚。これは市民カード所有者4万人を含めた自動交付機の利用状況から弾き出されたものであり、システムを稼働しても市側の見込みを大幅に下回る、ごく限られたものになることは明白。

? 議会のことば

特別委員会 ～重要案件の審査などで設置～

常任委員会とは本質的に異なり、案件の内容が2以上の委員会にまたがるとか、特に重要案件で、特別の構成員により審査する必要がある場合などに設けられます。議会の議決により設置し、その存続は議会から付託された事件が審査されている期間に限定されます。

今議会で設置した「第4次総合振興計画審査特別委員会」は、平成23年度からスタートする総合振興計画基本計画という重要性を考え、多くの目でチェックする必要があることから、特別委員会を設置して審査することとなりました。

特別委員の選出に当たっては、議会運営委員会で協議されますが、今回は市長附属機関、すなわち行政の内部機関として設置されている総合振興計画審議会に議会選出として入っている5人の議員及び議長を除く19人で構成することにしたものです。

委員会提出議案を可決

✓ 地方税法改正に関する意見書

◇地方税法の一部改正の採決については、地方議会の審議を考慮して、年度内に一定程度の日数を残して議決するよう国会及び政府に要請する。

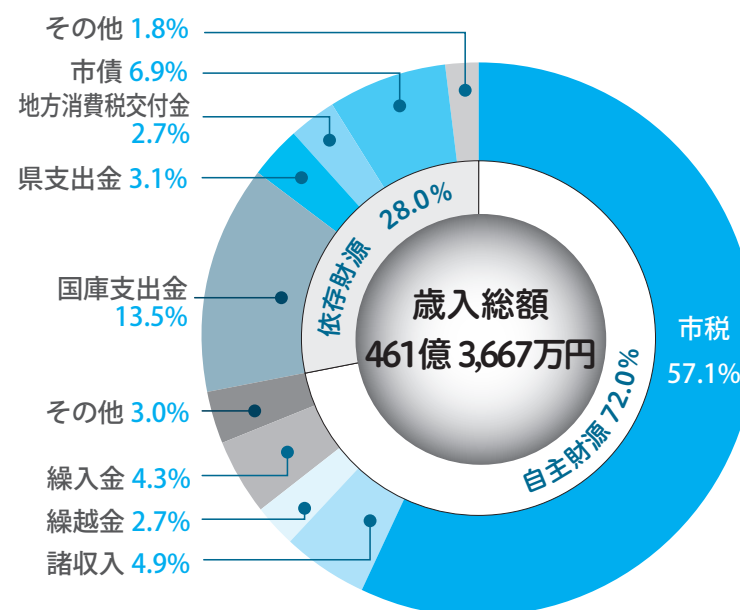
平成21年度決算のあらまし

財政健全化指標はすべて健全

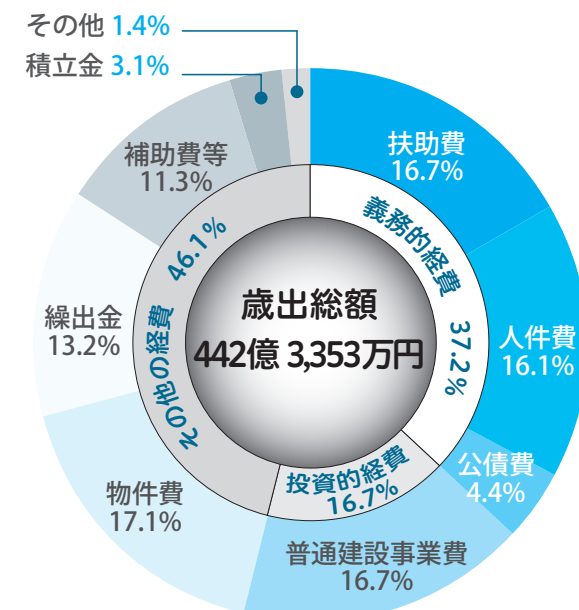
	平成21年度	前年度比
一般会計	歳入 (1年間の収入) 461億 3,667万円	10.9%増
	歳出 (1年間の支出) 442億 3,353万円	9.6%増
特別会計	歳入 234億 6万円	1.6%増
	歳出 225億 2,879万円	1.1%増

(注) 特別会計は15会計の合計額です。

一般会計歳入



一般会計歳出



財政の健全化判断比率の報告 単位%

健全化判断比率実質	20年度	21年度
赤字比率	(11.90)	(11.87)
連結実質赤字比率	(16.90)	(16.87)
実質公債費比率	5.2 (25.0)	5.6 (25.0)
将来負担比率	65.4 (350.0)	43.2 (350.0)

(注) ①()は早期健全化基準を示す。
②赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「-」表示となります。

目的別の歳出内訳

款	構成比 (%)
1. 民生費	38.6
2. 総務費	16.2
3. 土木費	15.2
4. 教育費	11.9
5. 衛生費	6.8
6. 公債費	4.4
7. 消防費	3.4
8. 議会費	0.8
9. その他	2.7

健全化判断比率とは?

○自治体の財政状況を早期に把握し、破綻を防ぐことをねらいとして、制定されたものです。
○毎年度、実質赤字比率など4つの財政指標を算定のうえ、監査委員の審査に付して、議会に報告し、議会・住民のチェックを受け、財政規律の強化を図ることを目的としています。

○これにより、自分たちが住む自治体の財政状況は、「赤字」なのかどうか、「借金」「貯金」はどのくらいあるのかなどが明らかになります。
○早期健全化計画、財政再生計画、経営健全化計画を策定する際には、議会が議決し、住民に公表されます。

こんな質問、
あんな意見もありました

常任委員会の審査から

議案や請願は、委員会に付託されて、慎重に審査されます。その経過と結果は、9月24日の本会議で各委員長から報告がありました。下記はその概要です。詳しくは、議会ホームページの議会録画放映、または11月末に発行予定の会議録をご覧ください。

総務

(各常任委員会の所管部署)

政策秘書室・総務部・財務部・
会計課・行政委員会事務局等

歳入の確保と、将来を見越した予算編成・事業実施を

〔一般会計決算〕

歳出の財産管理費・庁舎管理費では、電子入札や優良施工業者、今後大きな設備更新事業が控える中での修繕料の考え方について、委員から、応急的ではなく、安全面に危険性がないものは、過度に修繕料をかけないように



▶昭和45年開設の戸田市庁舎

してほしいとの意見がありました。賦課徴収費の納税促進事業に対し委員から、特に社会人など多くの市民に納税の義務を知ってもらうよう、気軽に参加できる納税促進事業の試みを検討してほしいとの意見があり、執行部から、西川口税務署での作文コンクール等納税促進事業の事例の説明がありました。

歳入の市税では、委員から、若年者が低所得となっている現状の中、人口が増えても市民税の収入が伸びないと懸念されるので、それを踏まえて今後の予算編成をしてほしいとの意見がありました。固定資産税では、

文教・建設

公園にソーラー時計、砂場フェンスなどの設置を

〔一般会計決算〕

土木費・道路橋りょう費では、レンガ調に組み合わせた舗装方法であるインターロッキングが、数年がたつとがたつてきて危険を伴うことから、アスファルト舗装のほうがよいのではないかと質疑があり、予算や効用を考慮し、歩道整備のあり方を総合的に検討していきたいという答弁

等を用いて未納を防いではどうかとの意見がありました。また、他の委員からは、払えるのに払わないという悪質な案件については、今後しっかりと実態を把握するようにとの要望がありました。

がありました。

公園費では、ソーラー時計、砂場フェンス、災害用コンセントの設置を順次進めたいということでした。教育費の中学校費では、中学生社会体験チャレンジ実行事業に、参加できなかった生徒にも目を向けて、しっかりフォローアップしてほしいとの意見がありました。単独校給食費では、

インターロッキング舗装▶

▼砂場のフェンス



各小学校における給食の平均残菜量に開きがあることから、献立の内容や好みに影響しているのではないかと質疑があり、児童の体調や気候などさまざまな要因が絡むが、改善していきたいということでした。

健康福祉

公共施設を見直し、市民ニーズに応える施設整備を

〔一般会計決算〕

民生費の軽費老人ホーム費では、白寿



▲今後の活用が期待される白寿荘

荘の位置に特別養護老人ホームを建設する計画は現時点では変更ないが、新曽南に建設予定の特別養護老人ホーム完成後の待機者状況等に応じて、随時検討するとの説明がありました。福祉センター運営費では、施設及び備品を

場に高速濾過機を設置して、分流水並みの水質にして川へ放流をすることを検討しているということでした。

福祉部・こども青少年部
福祉事務所
医療保健センター

含め、全体的な点検を行い、修繕等の処置を講ずるよう要望がありました。

児童センター費では、放課後の児童対策、及び青少年の居場所づくりを兼ねて、市内数箇所に児童センターを設置してはとの意見がありました。

労働費の勤労青少年ホーム費では、勤労青少年の利用が少ないことから、社会教育団体の活動拠点となる場所に変更してはとの意見があり、執行部から、今後建てかえを検討している「こども国」とあわせ、市内全体で見たときの配置場所、使い勝手を考え、どういった施設とすべきか検討したいとの答弁がありました。

〔国民健康保険特別会計決算〕

一般会計からの繰入を減らすために、医療給付費を減らす研

市民生活

全国のコンビニで住民票がとれます

〔一般会計決算〕

家庭系生ごみリサイクル業務について、生ごみバケツ配布による生ごみ減量はどのくらいかとの質疑があり、21年度、約100トンの減量になっているとの説明がありました。

〔一般会計補正予算〕

コンビニ交付は、市民が住民基本台帳カードでコンビニエンスストアの端末に暗証番号を入力し、手数料200円を支払うことで、朝6時30分から夜11時まで、全国のコンビニに設置し

拠を洗い直し、金額の見直しを求めるための研究をしてほしいとの意見がありました。

た端末から、住民票及び印鑑登録証明書の申請・取得ができるといふものです。

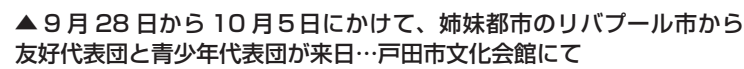
委員からは、メリットについて、またとだ市民カードが普及しており、さらに戸田公園駅前行政センターができ、自動交付機も市内に3カ所ある中で、住基カードが普及していくのかという懸念が示されました。

執行部からは、現在戸田市内だけでなく取得できない住民票や印鑑登録証明書を、例えば都内に通

勤する市民が、休み時間に近くのコンビニで申請・取得することが可能となる。また、今回、無料配布する住基カードは、今までどおり市内の自動交付機を利用することができ、金融機関等に対する本人確認用の証明書として使うことができるとの説明がありました。



▶住民基本台帳カードのイメージ



市民生活部長 有効な安全対策の一つと考えられる。まずはこの交差点の安全対策として路面標示、巻き込み防止ボールの設置、啓発看板等々、関係課と協議していく。

議員 子どもたちの登下校の安全確保のため信号機を笹目7丁目交差点に設置してはどうか。

信号機の設置を

活スタイルを持つ世帯が多い現状から、回収量、BDFを使用できる車両、品質等々の課題を研究し、市内施設のボイラ機器や環境学習の場及び友好都市との事業において活用が可能かどうか、今後も国等のバイオマスエネルギーの普及促進が実施されていく中で、BDFの導入を検討していきたい。



議員 地球に優しい循環型社会を実現
代替燃料（BDF・バイオディーゼル燃料）製造への取り組みを考
えてみてはどうか。

市民生活部長 廃食油
は、家庭ごみの分別回収の中で「もやすごみ」として、ぼろ切れ、新聞紙等に含ませて「もやすごみの日」に出すように、周知、協力を

廃食油の再利用を

「循環型社会形成の有効な手段」

平野 進議員

一般質問

今定例会では9月8日から10日の3日間にかけて、13人の議員が一般質問を一問一答方式で行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の要です。



戸田市の将来都市像

みんなでつくろう 水と緑を活かした 幸せを実感できるまち

地方自治法により、議会の議決が必要となります。

		期 間(年度)										
		23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
基本構想												
		10か年										
基本計画												
		5か年					5か年					
実施計画												
		3か年										
			3か年									
				3か年								

議会では、9月6日と17日の両日にわたり戸田市第4次総合振興計画審査特別委員会で審査し、最終日の24日、秋元良夫特別委員長から審査の経過と結果の報告があり、全会一致をもって原案のと



おり可決することに決定しました。委員会では、計画の7つの基本目標、40の分野、90の施策ごとに審査しました。その中では、①総合振興計画の概要、②“快適で過ごしやすいまち”の自転車対策、③“活力と賑わいを創出できるまち”の都市型農業の振興、④“人が集い心ふれあうまち”の情報化推進…などを中心に多くの質疑・意見を交わしました。委員会における主な討論は次のとおりです。

- ①行政の効率化を追求し過ぎると、本来の地方自治体の役割が損なわれる懸念もあり、慎重な対応を求める。
- ②地域コミュニティの活性化には、現状の体制では困難で、真の住民自治の育成が必要である。
- ③経営改革プランでは、公立保育園の民営化、上下水道料金の値上げなど、新たな市民負担を強いる内容がある。市民の生活実態に対応して慎重に行ってもらいたい。
- ④高齢者社会の年金・医療・介護を柱とする福祉部分では、高齢者の総合医療政策をしっかりと位置

- づけて取り組んでももらいたい。
- ⑤計画の中で一部誤解を及ぼす点、横のバランスを欠き、誤解を与えかねない施策体系になっている部分がある。今後、具体的な事業を実施していく中で、間違いのない事業展開を行ってもらいたい。
- ⑥市民会議、審議会、議会の審査における意見に留意して執行に当たってもらいたい。
- ⑦施策の実行に当たっては、部課のセクショナリズムに陥ることなく、柔軟性と連携をもって施策に当たってもらいたい。

審査を終えるに当たって述べられた委員会の意見は次のとおりです。

- ・ 今後は基本構想・基本計画を余裕をもって審査できるようにしてもらいたい。
- ・ 施策の中で横の連携に懸念を感じる部分があった

- ・委員会で出た意見を踏まえて実施計画を立ててほしい。



▲駅から途切れた点字ブロック

議員 点字ブロックには樹脂素材で貼り付けるタイプもあり、積極的な整備を進めるよう要望する。また、市役所内のエレベーター入口まで誘

議員 視覚障がい者誘導用ブロック（点字）は、視覚障がい者の歩行手段を変えずに誘導させることができる有効的な設備である。視覚

視覚障がい者誘導用 ブロックの設置促進を

「一時的な対応も含め検討していく」

本田 哲 議員

障がい者の安全かつ快適な移動を支援するため、公共交通乗降場所まで点字ブロックが設置されている戸田公園駅西口ロータリーを本に、3 駅での設置状況を統一させるべきではないか。

都市整備部長 他の駅前広場は本格整備の中で正式に設置をしていくが、一時的な対応も含め検討する。

導する点字ブロックは、車いす使用者にはバリアとなる。改善すべきではないか。

議員 図書館は、道路から入口までの間、点字ブロックが一部にしかない。しっかりと誘導用ブロックを設置すべきではないか。

障がい者の toco バス運賃引き下げは

議員 昨年12月議会で「検討する」とのことであった。検討結果は。

市民生活部長 タイムスケジュールとして、今年度の東循環新路線の運行後、西循環の路線見直しに合わせ具体的な検討を行う。2 年は要すると考えている。



望月 久晴 議員

アスファルト製造工場の 悪臭対策の進展は

「12月から脱臭装置の設置工事を行う」



▲対策が施されるアスファルト製造工場

市民生活部長 東西2系統に分ける見直しが進んでいるので、現時点で南北2系統にすることはできない。次の見直しの参考としたい。

議員 東循環を東西2系統に分ける見直しが行われているが、時計方向周りのため利便性の向上につながっていない。双方向運行で南北2系統にできないか。

tocoバスの見直しは双方向運転で

議員 平成21年9月議会で取り上げたアスファルト製造工場の悪臭対策のその後は。

議員 国税局喜沢南寮跡地は24年3月で使用が終わる。公共施設用地として市で取得しては。

建設工事等の入札制度は公正性と透明性を

議員 6月議会で出された入札議案の最低制限価格の決定過程が不透明。春日部市のように入札有効札の平均額の90%を乗じた額とするなど、公正性と透明性を高めるべきでは。

財務部長 本市では最低制限価格の算定方法を非公表としている。国・県の動向を踏まえて適正に設定している。

議員 過去3カ年の虐待件数の推移は。

こども青少年部長 虐待取り扱い実件数は19年度46件、20年度37件、21年度37件である。

議員 深刻化する児童虐待、本市での現状と通告状況は。新生児訪

深刻な“児童虐待” 安全確認の対応強化急げ

「通告後48時間以内に安全確認を」

三浦 芳一 議員

医療保健センター事務長 新生児訪問を希望しない家庭、連絡がとれない家庭にも4ヵ月児健診までに全戸訪問を実施する。

こども青少年部長 要保護児童対策地域協議会で適切な対応と、虐待の兆候が発見された場合や通告があったら関係機関と連携をとり48時間以内に児童の安全確認のため現地訪問や家庭訪問を今後も引き続き実施する。

議員 65歳以上の人数と単独世帯・100歳以上は。孤独死を防ぐためにも緊急電話の促進を図れ。



▶子どもたちの明るい笑顔

福祉部長 1万6982人で、うち3877人が単独世帯、100歳以上は23名。緊急電話の促進については、啓発・周知を徹底する。

議員 地域の元気な高齢者（有償ボランティアで）と民生委員との協働で、見守り体制のさらなる充実を。

福祉部長 仕組みづくりができるか研究する。

一般質問

荒川の洪水対策のその後

「行政・民間との協力で災害対策を進める」



議員 ① 荒川破堤時には短時間で戸

田市・蕨市が水没してしまふ。荒川水循環センターの上部公園を避難場所として、県との災害協定を締結すべきである。安全に上部公園へ避難できる避難路の確保にも取り組むべき。

② 学校等へ避難できる避難路の確保にも取り組むべき。③ 学校等への避難、イオンとの食糧・水等5項目の災害協定は有効である。イトーヨーカドーとも協議を。④ 各町会とも協議し、災害対応を周知すべきである。

総務部長 ① 市の西部に大型避難場所が

中名生隆 議員

地域の対象者にアンケートをしてはどうか。

福祉部長 ① 高齢者の利用機会の確保は図られている。西部地区の利用者も増加しており、新たな負担を伴う事業の新設は困難である。

② 地域を限定したサービスの提供を前提としたアンケートは、平等性・公平性に問題があり、考えていない。

長寿入浴事業に代わる事業を

議員 ① 健康長寿入浴事業は、市西部地区の高齢者には利用が困難であり、不公平である。理美容券発行事業などで、不公平感を解消するべきである。② 西部

▶芝生の緑がまぶしい荒川水循環センターの上部公園



召田 厚 議員

上部公園の利用率を 高めては

「広場を含め前向きに取り組む」

議員 ① 荒川水循環センタ―上部に建設された上部公園がオープンして2カ月たつ。利用状況は、②休日でも10名程度の利用者しかいないが、費用対効果をどう考えるか。③今後、利用率を高めるため、外周の芝生敷きを利用して、子どもからお年寄りまで、老若男女を

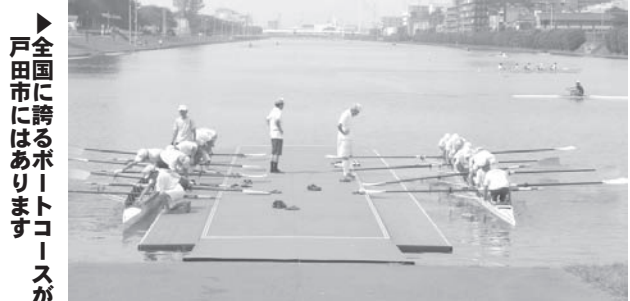


議員 ① 荒川水循環センタ―上部に

問わず楽しめるパークゴルフ場を設置してはどうか。
都市整備部長 ①7月の利用者は約100名、8月の利用者は約110名という報告を受けている。②今年の夏は暑かったこともあり、利用者が少なかつたと考える。地元の協議会、市民の声を聞き、どのようなことができるのか考えていきたい。

③パークゴルフは大変興味のあることと考えている。今後も地元と調整を図りながら検討していく。
議員 ①戸田市といえど、ボートのイメージがある。市民にとってもっと気軽に楽しめるようにしてはどうか。
②漕艇場を含めた戸田

公園を身近に感じられるような、「手作りボート大会」のようなイベントなどはできないか。
市民生活部長 ①教室の拡充やコースの活用方法を研究して、市民が気軽にボートを楽しめるよう検討する。
②ボートコースはボート場として造られており、質問のイベントを開催することは難しいと考えている。



議員 この間、新曽中央地域の4つの町会に分けて、市のまちづくり整備計画(案)の説明会があったが、



議員 この間、新曽中央地域の4つの町会に分けて、市のまちづくり整備計画(案)の説明会があったが、

新曽中央地域の整備 住民の声を生かして

「関係各課と調整を行う」

花井 伸子 議員

地区まちづくり協議会が提言した整備計画案と市の案の相違点について。説明会での意見・要望の検討は、今後のスケジュールと見通し、



▲新曽中央地区のシンボルロードとして整備される予定の地下水路

住民参加の対策は。都市整備部長 協議会案とは道路構成(幅員)、隅切り、土地利用などの相違がある。市の案は全市的な均衡や全体の都市計画などに整合した計画となっている。説明会でいただいた意見等については、庁内関係各課との調整を行い

検討する。今後は、地区を3つに分け、西地区から理解が得られる範囲で進めていくこと、今後、細かな説明会等、いろいろな手法を模索し合意形成に当たっていく。
議員 昨年の3月議会では、毎年、高齢者世帯の定期訪問調査を行い、安否確認と各種サービ

スの周知を求め、実施を約束したが、その調査結果と状況は。福祉部長 平成21年度、民生委員の協力で調査を実施した。同意を得られた情報を地域の見守り活動に利用している。毎年定期的な訪問調査実施は負担が大きく、困難な状況である。議員 職員体制を強化して毎年実施を求める。

斎藤 直子 議員

選挙開票作業の効率化の 取り組みは

「民間委託や開票シュミレーションなど検討」



議員 7月の参議院議員選挙では、

昨年の行政刷新会議の事業仕分けにより10〜20%経費削減とされ、今回の市の支出合計約3341万円に対し、大幅な負担が増加すると考えられる。今回、経費削減の工夫された点、これまでの選挙で効率化に向けて取り組んできた点につい

て、人や物、経費の推移がどうであったか。今後、有権者数の増加が予測される中、どのような体制を考えていくのか。
行政委員会事務局 開票事務従事者数は、国政選挙では100名、その他は85名程度。今回99名で担当。効率化のため十分な事前打ち合わせと経験豊かな職員



▶効率的な開票作業に努めています

票用紙計数機と分類機、開票集計システムを導入。開票台の足元にブロックを積みなど、作業環境の工夫。開票管理者を2人選任。立会人への疑問票の考え方など事前説明を開催。その結果、開票時間は県内3番目の早さとなり、前回に比べ県選出では約1時間、比例代表では45分短縮。経費は、戸田公園駅前行政センターに期日前投票

所を新設したこと、前回より増額になった。今後、有権者の増に伴い、計画的に分類機などの備品購入や開票場所の変更など考慮。開票作業の軽微な部分は民間委託、開票シュミレーションなどを検討したい。
議員 他市の事例を参考に、質の高いトップランナーを目指してもらいたい。

子宮頸がんワクチンに 慎重対応を

「周知責任、詳細な調査と審議を行う」



議員 子宮頸がんワクチンがマスク

ミで話題となっており、本市においても助

成を行う方針と聞いている。しかし、効果や安全性に疑問があることは、あまり知られていない。同ワクチンは、子宮頸がんの原因とな

るウイルスの6割をカバーするに過ぎず、また、ワクチンが有効なのは接種後6年強に過ぎない。また、死亡例を含む副作用が世界で発生している。ワクチンの効果や安全性などについての情報提供を行い、市民一人一人が主体的に接種を判断できるよう促すべきではないか。
医療保健センター事務

長 市民が正しく理解し、接種の判断を行うための周知責任を適切に果たしたい。任意の予防接種であるため、自己責任で接種を受けることを広報していく。
議員 学校で説明やパンフ配布の広報を行っていくとのことなので、市が接種を勧めているかのように誤解を受けないよう、特に配慮いただきたい。



投票率の向上を

議員 前回の選挙から期日前投票所を増設

したことで、私の試算では0.9〜1.5%の投票率押し上げ効果があった。ほかにも、投票率の低いサラリーマン層や芦原地区への広報や、小中学生のうちの関心アップなどに工夫の余地がある。
行政委員会事務局 投票しやすい環境づくりや若年者の関心向上に取り組む。



▲おいしい給食を届ける学校給食センター

教育部長 単独校給食調理場は、来年度は9校目となる笹目小で増築工事をする予定である。残り3校は、建設場所を検討しているが、現状を見るに、かなり難しい状況に

議員 小学校的単独給食調理場の今後の整備は、これまで議会側からも、私からも、未整備校は多額の建設費がかかることから、再検討するよう提案してき



議員 小

給食調理場未整備となる 小学校に説明を

「まずは議会に説明する」

神谷雄三議員

た。今議会に提出の第4次総合振興計画基本計画の文書の中に、未整備の小学校は、将来の「校舎の老朽化に伴う改築の段階で検討する」と明記している。この方針を評価する。一方、関係校に対して、早急かつ積極的に説明すべきではないか。

議員 学校側が給食を重要なこととしているが、年間約180食である。一日3食として、年間全食事の16%ほどに過ぎない。それなのに、学校給食が児童生徒の食生活の重要な部分を担っているがごくく位置づけている。基本は家庭の食事にある。軌道修正した方がよいのではないか。

給食は全食事の16%

ある。関係校への説明は、議会の担当委員会に説明した後にする予定である。



菅原文仁議員

公文書管理条例の制定を

「状況を勘案して検討する」

総務部長 ①ファイリングシステムを導入し、公文書の適正な管理に努めてきた。紛失による文書の不存在決定はない。文書の電子化による電子決裁率も高ま

識させ、さまざまな管理を防止するためにも監視可能な仕組みが必要だ。①これまでの取り組みと成果は。②条例化や規則化への取り組みは。

貴重な資料が保管されている市役所内の文書庫



議員 行政の情報は公開と説明責任は、成熟した民主主義実現に必要不可欠であり、責務だ。年金記録問題、自衛隊給油艦の航海日誌の誤廃棄により公文書の管理体制が問題視され、公文書管理法が成立した。現在、本市の文書管理は内規での位置づけだ。職員に公文書は市民の財産と認

会議と資料のウェブ公開を

議員 知る権利を明記した情報公開条例の理念や意思決定の透明性を図る意義から、執行機関の最高会議である庁議と庁議資料、教育委員会資料をウェブ公開してはどうか。

市長 どこまでできるかはこれからの課題とさせていた。教育委員長 教育委員会として公開する方法の方向性を決定したい。

鈴木麗子議員

子宮頸がん予防強化と ※HPV検査の導入を

「講演会開催やHPV対策型検診も」



議員 若

い世代の子宮頸がん罹患率は、乳がん罹患者を上回っている。主な原因は、HPVの持続感染と判明している。病気の正しい知識と的確な情報提供が緊急な課題である。①社会的啓蒙の推進やHPV

検査導入の考えは。②成人式等の機会活用、また郵送型(自己採取)HPV検査キットの紹介を。

医療保健センター事務長 ①啓蒙に向け記念講演も検討したい。また、HPV検査の必要性はあるが、今はワクチン接種と細胞診を考えている。今後、HPV検査を対策型検診として、有効性も検討したい。②成人式等、若い人が集まる機会にがん検診の大切さを訴え、郵送型HPV検査キットの紹介も検討する。

後谷公園と横断歩道のユニバーサル化の推進

議員 ①市内公園のシンボリック的存在である後谷公園内の園路整備や手す



視覚障がい者用エスコートゾーン

りの設置、視覚障がい者に向けた誘導ブロックなどを整備する考えは。②視覚障がい者の安全な交差点横断を促すエスコートゾーンの設置が埼玉県内でも広がっている。本市の取り組みはどうか。

都市整備部長 ①景観づくり推進地区にある公園として、早目の改修時期を見据えて、課題を研究・検討したい。市民生活部長 ②市内交差点4カ所のエスコートゾーン設置に向けた検討・協議を警察と進めたい。

一般質問

行政センターの安全対策は

「見える安全」で対処していく」



議員 行

行政センターは、駅から直接利用でき、特に3階は乳幼児と女性が多く、安全面に不安はないか。

市民生活部長 市内業者のさらなる活用を促進するようPRに努め、様々な企画を検討する。庁舎にフンストップサイブスの導入を

中町多目的広場のトイレ改善を



行政センター3階の子育て広場

市民生活部長 防犯カメラの設置のほか、24時間の警備体制をしいて運営している。警察OBによる防犯パトロールの組み入れ、「警察官パネル」などで対応し、「見える安全」で対処していく。

議員 同センター2階スペースをより利用しやすいよう工夫し、周知する必要があるか。

議員 障害者や年配者の窓口手続きを一カ所で済むようにできないか。または、安心して利用できるよう、案内人の配備はできないか。

福祉部長 現在の庁舎の環境や職員の配置など難しい問題がある。現段階では、連絡票やマニュアルを活用し、諸手続きがスムーズに進行するよう努める。

議員 簡易トイレのため、広場利用の市民から、「このトイレは利用できない」との声を多く聞く。ぜひ改善を。財務部長 広場での安全対策を第一とし、優先順位を考えながら、トイレ改修を検討する。

議員 トイレはとても大切です。いち早く改善されるよう要望する。

特集 委員会テーマの動き



折り返し地点でウォッチ!!

総務

地域業者の受注拡大と契約の公正化を

- ◇テーマ 公契約のあり方について
- ◇経過 本年5月に北九州市（総合評価制度）、佐賀県（公共調達システム）を、7月に野田市（公契約条例）を視察し調査。
- ◇今後 江戸川区（公共調達基本条例）、横浜市（不正防止内部通報制度）の視察を予定。入札において、①地域の中小企業の受注機会の最大化を図ること、②不信を抱かれることがないよう公正化を図るため、総合評価制度と第三者通報制度を協議・研究していく。



▲佐賀県にて

健康福祉

大切な命を守るために

- ◇テーマ ①高齢者施設の研究、②こどもの権利条例制定の研究、③福祉保健施設活用の研究
- ◇経過 ②③こども権利条例の制定効果の検証、虐待などからの救済に向けた具体的な手法の研究、並びに平成23年度開設予定の（仮称）福祉保健センターの機能充実の研究として、自殺防止対策をメインに5月に札幌市を視察。また、県職員を招き、執行部と共に子どもの権利擁護、自殺防止対策の勉強会を開催。自殺防止対策では、啓発チラシ等が作成され、意識調査や総合相談窓口設置の決定など一定の成果が見えたことから終結。
- ◇今後 ①白寿荘の今後の方向性、新曽南に建設予定の特別養護老人ホームなど、高齢者入所施設の待機者対策を研究中。11月には高齢者住宅を視察の予定である。



▲啓発ポスター

文教・建設

自転車の似合うまちづくりに向けて

- ◇テーマ 自転車の似合うまちづくり
- ◇経過 兵庫県西宮土木事務所やシクロシティ（株）などの先進事例を視察し、自転車レーンや自転車シェアリングなどを調査・研究。
- ◇今後 11月に新潟市の自転車利用環境計画について視察を予定。自転車はもちろんのこと、歩行者・自動車が安全・安心して共生できるまちづくりに向けて提言をとりまとめたいと考えている。



▲尼崎市内の自転車専用レーン

市民生活

中小企業振興条例の制定を

- ◇テーマ （仮称）戸田市中小企業振興条例の制定
- ◇経過 ①本年5月に江東区と新潟県新発田市を視察し、中小企業振興に係る条例を調査。②7月には、市内の商工団体として、戸田市商工会、埼玉中小企業家同友会戸田蕨地区会、戸田民主商工会の方々へのヒアリングを実施。③8月31日まで中小企業者アンケートを実施。配布枚数2,973に対して、回収数214、回収率は7.2%。
- ◇今後 ヒアリングとアンケートで得られた内容を参考に、条文の協議を予定している。



▲行政センター内のビジネスインフォメーションセンター

ケース 6

平成12年6月定例会一般質問
（議会だより122号）

議員：青少年をはじめとする市民の生涯教育の一環及び芸術、文化の向上策として、「市展」を開催してはどうか。

こたえ

教育長：芸術文化活動の一層の発展と向上を図るため、また、来年の市制施行35周年を記念して、市民芸術展覧会の開催について、市文化協会や関係機関、関係部署とも協議をし、検討していきたい。

そして



平成13年の市制施行35周年を記念して第1回戸田市美術展覧会（市展）が開催され、今年で10回目を迎えました。出品数は日本画14点、洋画77点、彫刻11点、工芸43点、書58点、写真55点、合計258点。洋画部門で議会賞を受賞した作品は「夏の寄り道」でした。



▲平成13年



▲平成22年



洋画部門：戸田市議会賞受賞作品「夏の寄り道」
「適格なデッサン力でお孫さんとの情景を描写し、夏の光のもとでたたずむ姿にあたたかさを感じる」との講評。受賞おめでとうございます。

あれから〇年！
あの質問はどうなった？

市の行政全般に対し質問できるのが「一般質問」です。本定例会でも多くの議員が質問を行いました。もちろん質問して、それっきりとなるわけではありせん。担当部局で慎重に調査・研究し、実現に至らなかったもの、成果が早く出てくるもの、10年・20年後に大輪の花を咲かせるものなど……。好評につき、6例目！

委員会 行政視察レポート

総務常任委員会

千葉県野田市

市が国を動かす——条例による労働条件の適正化

野田市では労働者の適正な労働条件及び賃金の最低額を確保することを目的として、「公契約条例」を全国に先駆けて制定、公布しました。当初、法律を制定するように国へ働きかけたが動かなかったため、市長のトップダウンで条例を制定したものです。

内容としては、市と契約する業者に、最低賃金の額を定め報告書等の提出を義務付ける

【意見・感想】

野田市が国を動かすために全国に先駆けて条例を制定した点や、短期間での条例制定、公布に至った経過など、非常に評価できる点があり

ました。一方、賃金は確保しても就労時間や保険加入までできない点や、報告書の真摯性等、問題点もあります。今後はパブリックコメント等で改善していくようなので、動向に注目し、参考とできる点を研究していきたいと感じました。

7月29日 野田市役所にて



文教・建設常任委員会

シクロシティ(株)／世田谷区

自転車シェアリングや走行帯「ブルーゾーン」を整備

シクロシティ(株)は、

富山市から運営を委託されて、1台の自転車複数の利用者が共有して使う自転車シェアリングを同市で展開しております。24時間いつでも利用できる自転車シェアリングは広く注目を集めています。

世田谷区では、車道の左端を青くカラー塗装する「ブルーゾーン」を実施するなど、自転車走行環境整備に積極的に取り組ん

【意見・感想】

駅前の駐輪スペースの一部を自転車シェアリングに利用すれば、来訪者などから重宝されるのではないかという意見や、整備できる箇所は限られているが、本市でも「ブルーゾーン」を整備していくべきではないかという意見がありました。



▲シクロシティの設置イメージ

7月27日 世田谷区成城富士見橋通りの自転車レーン

議会運営委員会

三重県議会／愛知県豊田市議会

定例会を年4回から2回に改正

三重県議会では、定例会の招集回数を年4回から2回に改め、第1回定例会を2月中旬から6月下旬まで、第2回定例会を9月上旬から12月中旬までとしています。年間の会期日数や常任委員会開催日数をふやすことによ

【意見・感想】

る成果としては、知事の専決処分が皆無となり、常任委員会では委員間での討議を行うことができたことなどを挙げておりました。豊田市議会では、議員提出議案の提出に向けた取り組みなどを視察してきました。

交通対策特別委員会

京都府京都市／兵庫県尼崎市

近隣市とともに国への働きかけも重要

京都府交通局では、

民間事業者が広告パネル付きのバス停留所上屋を設置し、その広告収入をもってバス停の新設、維持管理を行うことで、利用環境の向上が図られていました。また、バス運行への関心を高め、利用促進を目的に、営業成績を示す「営業係数」を公表

していました。尼崎市の山陽新幹線沿線の環境対策では、計画決定当時の経緯から、西宮市と伊丹市による公害対策協議会を、また国道43号線・阪神高速道路の環境対策では、西宮市と芦屋市による高速道路自動車公害対策連絡協議会を発

足し、環境改善を国に訴えることで改善が図

られておりました。

【意見・感想】

国道にも目を向ける意味で、国土交通省とも積極的に話し合いの場を設け、環境改善に向けて要望していくことが必要であるという意見がまとまりました。

議会改革特別委員会

議会モニター制度を提言

議会の運営に関して、市民からの要望や提言などを広く聴取し、円滑で民主的な議会運営の推進を目的として、「市議会モニター制度」の実施を決定しました。平成23年度からの実施を予定しており、市内に在住・在勤・在学する18歳以上の方であれば、モニターに応募することができます。応募の詳細は、議会だよりや市広報などでお知らせします。

議長の所信表明会の導入へ

今回の議長交代の際に「議長の所信表明会」を実施することを決定しました。所信表明会は、議場において公開で行い、インターネット中継や録画放送なども予定しております。これらの実施により、開かれた議会に向けて、さらに大きな一歩を踏み出すとともに、不断の議会改革につなげていきたいと考えております。

傍聴者アンケートから

平成22年9月定例会分

傍聴者アンケートで寄せられた意見です。(抜粋)

- 半年から1年前に比べると、議会の雰囲気、マナーはよくなった。なお、一部議員に私語(不規則発言)が未だに見られる。
- 議員の議会に対する態度はかなり改善され、市民としてうれしく受けとめました。ただ、議員の質問中にかなり大きな私語があったことについて、議長より注意があったのもよいと思いました。
- 「あの質問はどうなった」は良い記事。言いつばなしでないこと。
- ◇貴重なご意見ありがとうございました。今後の議会運営や議会だよりの編集の参考とさせていただきます。



▶土壌を用いた大気浄化施設にて

議会目録

7月

- ◎ 7 日 県南都市問題協議会正副会長会議
- ◎ 9 日 戸田競艇組合議会
- ◎ 12 日 健康福祉常任委員会
- ◎ 13 日 議会だより編集委員会 / 総務常任委員会 / 市民生活常任委員会
- ◎ 14 日 群馬県大泉町議会行政視察来庁
- ◎ 15 日～16 日 交通対策特別委員会行政視察
- ◎ 16 日 議会改革特別委員会
- ◎ 20 日 健康福祉常任委員会 / 市民生活委員会 (20 日・22 日)
- ◎ 21 日 議会だより編集委員会 / 議員互助会役員会 / 戸田市子ども議会
- ◎ 23 日 美里町議会との友好交流事業
- ◎ 27 日 文教・建設常任委員会行政視察
- ◎ 29 日 総務常任委員会行政視察 / 大阪府高槻市議会視察来庁

8月

- ◎ 2 日 市民生活常任委員会
- ◎ 3 日 県南都市問題協議会研修会
- ◎ 5 日 戸田競艇組合議会
- ◎ 9 日 府中市議会行政視察来庁 / 板橋区議会行政視察来庁 / 議会運営委員会行政視察 (～10 日)
- ◎ 16 日 大阪府箕面市議会議員行政視察来庁
- ◎ 19 日 蕨戸田衛生センター組合議会
- ◎ 23 日 議会改革特別委員会 / 県南治水総会・大会
- ◎ 25 日 交通対策特別委員会 / 議会運営委員会 / 各常任委員会 (総務、文教・建設、健康福祉、市民生活)

9月

- ◎ 1 日 本会議 (議案説明) / 議会運営委員会
- ◎ 6 日 本会議 (質疑、委員会付託) / 委員長会議 / 議会だより編集委員会 / 総合振興計画審査特別委員会
- ◎ 8 日～10 日 本会議 (一般質問) / 議会運営委員会 (10 日) / 議員互助会役員会
- ◎ 13 日～16 日 常任委員会 (総務、文教・建設、健康福祉、市民生活)
- ◎ 17 日 特別委員会 (総合振興計画審査、交通対策、議会改革) / 議会運営委員会
- ◎ 24 日 本会議 (委員長報告・質疑、討論・採決、閉会)
- ◎ 25 日～26 日 第 19 回全国市町村交流レガッタ加古川大会
- ◎ 28 日 リバプール市訪問団表敬訪問

本市の先進的な取り組みに視察が増加しています



七宝工芸の3位のメダル

レガッタ加古川大会

議員クルー全国3位に!



9月25、26日、兵庫県加古川市で行われた第19回全国市町村交流レガッタ大会で、本市議会の“サクラソウ”クルーが議員の部で昨年に続き3位を獲得しました。

加古川市は、ことしで市制60周年を迎えます。本大会の開催を通じて、“清流 加古川”を大きくアピールしていました。大会には全国から23市町村が参加し、多くの参加者との交流を深めることができました。

レースを振り返れば、予選は1位通過、準決勝では余裕の走りを見せ、平成18年以來の“優勝”の夢を抱かせてくれましたが…。

微風ただよう決勝の水面には、由利本荘、大津、加古川、潮来と、相変わらずの強豪が勢ぞろい。中盤から大津が抜け出し、後半は潮来と戸田の2位争い。僅差で3位となりましたが、後半に見せたクルーの粘りは、来年への期待をもたせる走りでありました。

また、市民参加では、壮年女子と壮年男子の部に2クルーが出場しました。そのうち、女子の「戸田レインボウ」は、決勝に進出し、見事に6位入賞を飾りました。

12月 定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。11月22日の議会運営委員会内で定めますので、議会事務局にお問い合わせください。また、議会ホームページでもお知らせしています。	11月29日	本会議	開会、議案上程、総括説明、詳細説明
	12月3日	本会議	質疑、請願の提出、委員会付託
	6日	本会議	一般質問
	8日	委員会	常任委員会
	9日	委員会	特別委員会
	10日	委員会	委員長報告並びに質疑、討論・採決、閉会
	15日	本会議	
議会事務局 ☎048・441・1800 (内線523・524・543)			



長〜い熱夏から一転、秋の風とともに服装が重くなります。本紙の紙質は軽くなりましたが、お気づきでしょうか。

食

欲の秋といいますが、それにしてもご飯がおいしい。つい先日までは、夏バテしないようにと、これでもかという食欲だったのに…。天高く馬肥ゆる秋——肥ゆるのは馬だけではないようです。(あ)

全

国レガッタに出場した。感動したのは、日本各地から集まった選手たちの郷土愛。流行りの「ゆるキャラ」や名物を持ち寄り、懸命にPRなされていた。ちなみにレースのほうは、今年も優勝を逃し……残念でした。(立)

大

勢の人の前でするスピーチは難しい。即興でできる人がすごいと思ってきたが、どうやら違っていた。千差万別の相手の状況や意図に相応しい準備をすることが肝心。その場しのぎは必ずボロがでる。(外交担当)

最

近めつきり忘れやすくなったように思う。30年・40年前のことはハッキリと思い出せるのに、近い過去のことを忘れるようになった。永遠の若者と言われた?元氣者も、寄る年波には勝てないのか。しかし、市民との約束だけは絶対忘れない!(君の名は)

表紙写真の説明

ことしで創立35周年を迎えた“あけぼの保育園”。10月10日、雨天のため美女木小学校体育館で行われた運動会におじゃましました。親子のふれあいが組み込まれた種目が盛りだくさんで、子どもたちの楽しい笑顔が印象的でした。